

### ① 参加前の心境

合同ゼミに参加しようと思ったきっかけは、銀行から内々定を頂いたこともあって、今回の事件で学ぶことは実際に働く上で大きく役立つのではないかと思ったからです。

### ② 合同ゼミの感想

就職活動が忙しく、前期の雨宮ゼミとの合同検討会の全てに残念ながら参加できなかったのもあって、当日は勉強不足もあってなかなか議論に加わることができずにいましたが、後輩達は積極的に質問し、自分の意見を伝えるなど有意義な議論を作り出していました。

その時、合同ゼミ前日まで何度も事例の検討を重ねていた後輩達の努力の成果だと感じると同時に、私自身、常に疑問をもって学習しなければならないと改めて実感しました。また、過去に学んだことを忘れてしまっている部分も多くあったので継続的な学習の大切さを実感しました。

### ③ 実務家との交流

合同ゼミ後のBBQと懇親会では、学生や先生だけでなく、弁護士、司法書士の方々にも参加して頂き、お酒を飲みながら交流を深めました。弁護士、司法書士の方々は仕事の話や学生時代の話をしてくださいました。社会では多くの人達に支えられることや学生時代にしかできないことがたくさんあるなどさまざまな話を聞いて、私もこれからの人の出会いを大切に、残りの学生生活を悔いの残らないようにしていきたいと改めて思いました。

### ④ その他（BBQ、懇親会、観光、合宿全体の感想など）

学生同士では大学生活の話はもちろん、自分が唯一4年生で就職活動を経験していたこともあって就職活動で感じたことを話し、お互いに情報交換をすることが出来ました。就職活動に対して不安な気持ちでいっぱいだったことを思い出すと同時に、私のアドバイスが本人の就職活動のためになって欲しいなと思いました。

合同ゼミ3日目は観光バスで阿蘇の草千里に行きました。阿蘇に行くのは初めてだったこともあり、阿蘇から眺めた景色に圧倒されました。昼食では馬刺しといった熊本の食を堪能し、博物館では阿蘇山の歴史に触れるなど合同ゼミのちょうど良い息抜きになりました。

今回の合同ゼミは、私自身何が足りないか、そして残り少ない学生生活をどう過ごしていくかを見直す良いきっかけになりました。今回の経験を活かして自ら考えることを大切に、来年の春は社会人として良いスタートをきれるようにしたいです。